

令和元年度 第6回 地域フォーラム

大淀町発展ビジョン

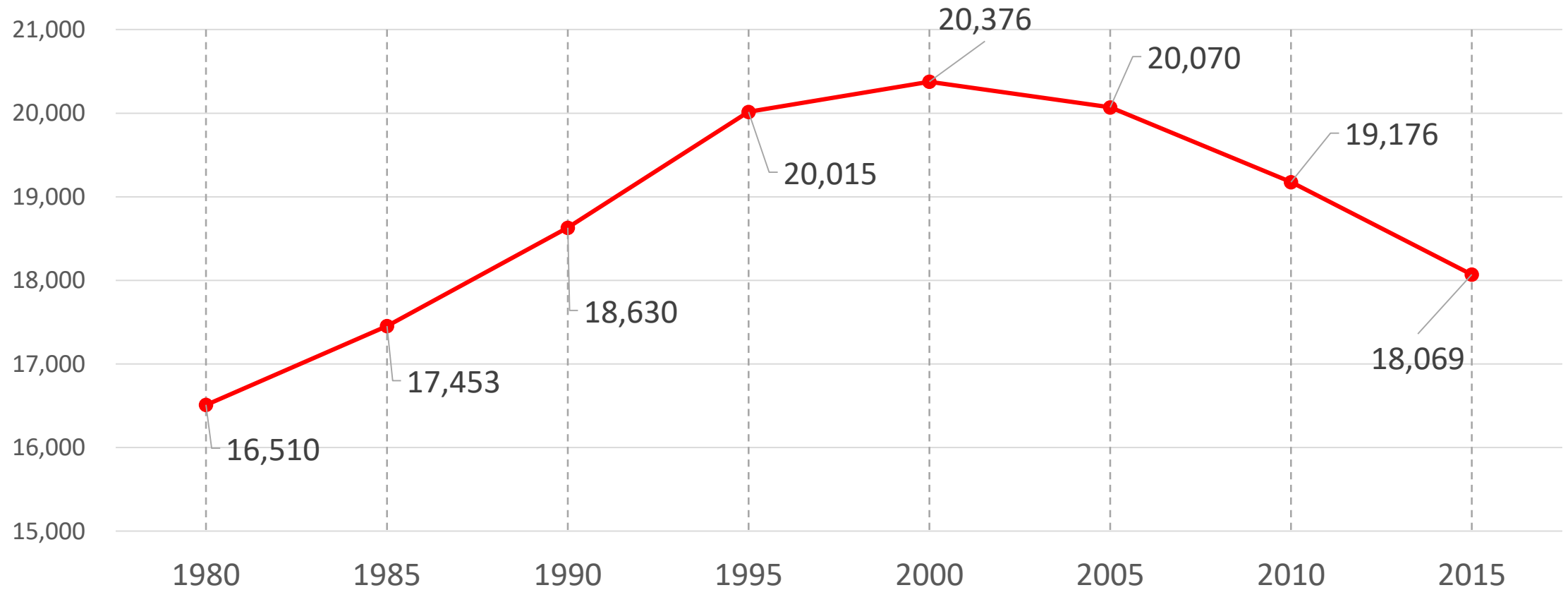
～来たい、住みたい、住み続けたいまちをめざして～

大淀町長 岡下守正

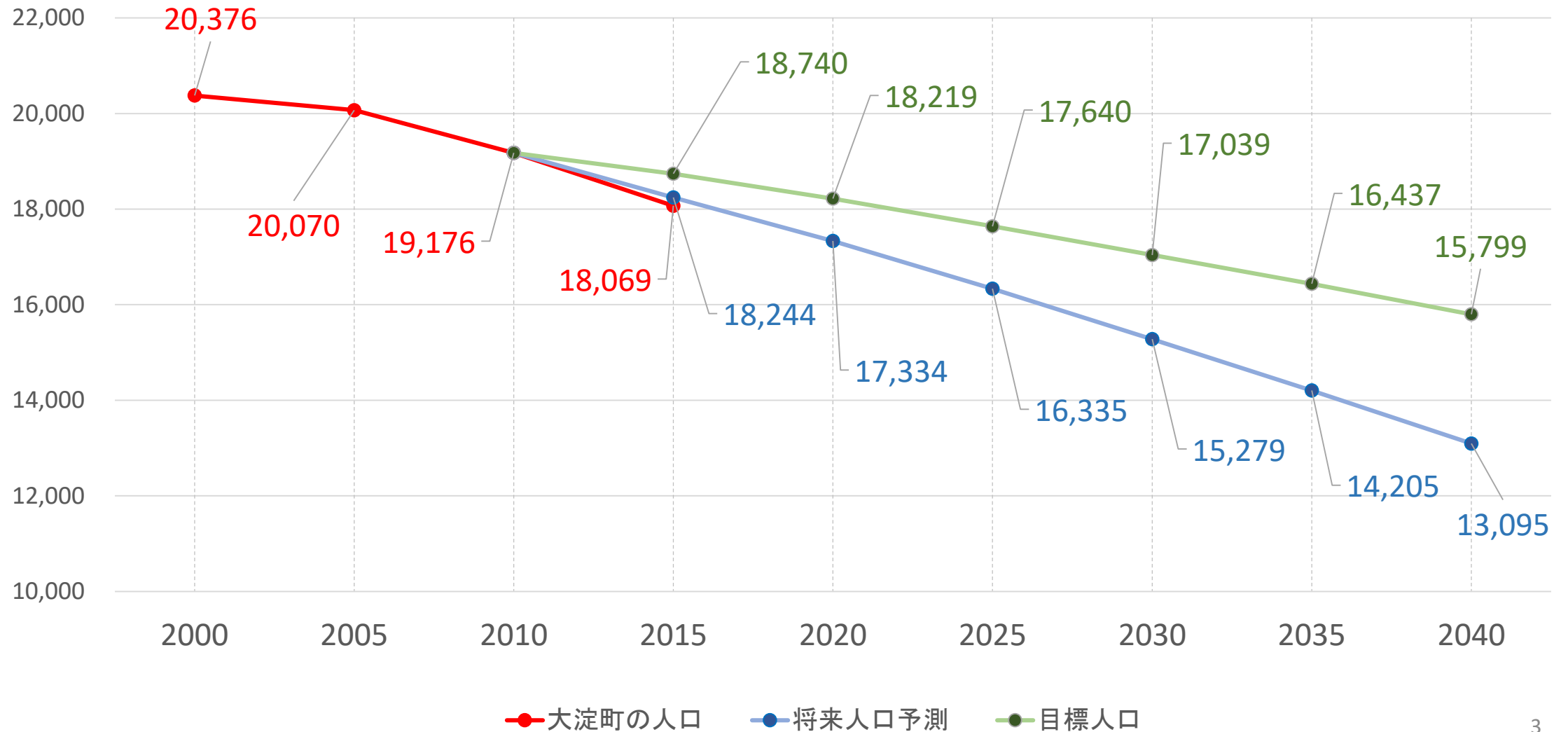


令和元年9月16日

◇大淀町の人口推移



◇大淀町の人口将来予測



◇対応策

- 大淀町地方創生総合戦略の策定（平成28年3月）
 - 「来たいまち」 賑わいづくり、観光、情報発信、交流促進など
 - 「住みたいまち」 子育て、教育、安心・安全、定住促進など
 - 「住み続けたいまち」 農業の振興、商工業の振興、産業の育成など



「来たいまち」①

賑わいづくり、観光、情報発信、交流促進など

道の駅は、立ち寄り場ではなく、目的地としていただきたいと考え、昨年から体験型のイベントを行っています。

1. 茶つみ体験
2. 夏休み木工体験
3. 柿の葉ずし作り体験



＜観光イベントの開催＞

毎年秋にフリーハイキングを行っています。今年は、里山とおおよど遺産をめぐるコースとなっています。10月26日(土)9時:近鉄JR吉野口駅集合です。
申し込み不要、参加無料ですので、皆様もぜひご参加ください。

奈良・大淀町 秋のフリーハイキング

吉野の自然と歴史を満喫!

木漏れ日あふれる里山とおおよど遺産をたずねて



健脚向き
約9km

- 吉野口(関渡付・スタート)
- 石神古墳(県指定文化財)
全長10mの巨石を囲いだした円墳
- 雨をしのび戸(大和国史跡)
ヒココースポイント
- 大日堂(木造大日如来坐像)
国指定文化財・おおよど遺産
- "磐石人"「清九郎の墓」
「磐石人」
- 光蓮寺(清九郎の菩提寺)
- 大日寺(運如来)
おおよど遺産
- 松林寺(安教の大和風の記録)
おおよど遺産

ようこそ大淀町へ!

吉野大淀には、歴史や文化を特徴づける数多くの遺産、里山が魅せる美しい風景など、いにしへの時代からの素晴らしいロマンが息づいています。吉野ならではの広大な美しい風景と、歴史をたずねるおおよど遺産を巡りましょう!



石神古墳

歴史をたずねる
歴史をたずねる



"磐石人"「清九郎」

徳を思つて
今も
清九郎の人



大日寺「運如来」

移す
運如来

道の駅吉野大淀「センター」 ※ゴール地点の道の駅吉野大淀「センター」から葛城山駅まではシャトルバスが運行バス、マロリアへは路線バスをご利用ください。

注意事項
小雨降りがありますが、おおよどは雨天でも楽しめる場合があります。おおよどはハイキング当日の午前7時に決まり、雨天の場合はおおよどは大淀町役場までお問い合わせください。
ハイキング中に発生した参加者の事故やけが、また参加者がけがや死亡した場合は主催者は一切の責任を負いません。体調などに十分にご留意いただきご参加ください。

無料
申込不要

令和元年
10月26日 土
※荒天中止

【受付】
近鉄・JR吉野口駅 9:00~10:30
当日、受付にて地図を配布します。

【持ち物】
軽食(ゴールの道の駅でも購入できます)
お茶・雨具・保険証
※必要な方は杖もしくはストックを持参ください。

主催:大淀町
協力:大淀町地域遺産会議 おおよど語り部の会 大淀町文化財調査会
後援:近畿日本鉄道株式会社 歴史街道推進協議会

大淀町役場まちづくり推進課
〒538-8531 奈良県吉野郡大淀町松尾本2093
TEL/0747-52-5501 FAX/0747-52-5505
<http://www.town.oyodo.lg.jp/>

「来たいまち」②



室町時代に、町桧垣本地区に「桧垣本猿楽座」が存在し、幅広く活躍していたことが、文献などから明らかになり、後世に引き継いでいこうと、平成14年から能楽プログラムを展開しています。

また、町内各地に根付いた「地域遺産」を調査、保存、活用し、次世代に受け継いでいくために「おおよど遺産」の制度を創設しました。

その魅力を伝える人材育成、郷土愛の醸成に繋がる取り組みを進めています。



今月29日に大淀町文化会館にて、大淀遺産シンポジウム「放光仏誕生」を開催します。また、毎年恒例となっております能楽座公演は、今年で第19回目となります。11月16日に同じく大淀町文化会館で開催します。ぜひご観覧ください。

2019年
11月16日(土)
午後2時開演
午後1時30分開場
午後5時30分演劇予定

大淀町文化会館
あらかしホール
奈良県吉野郡大淀町楯本2090
TEL 0747-54-2110

前売券〈全席自由〉
【8月5日(月)より販売開始】
◆一般 2,000円 (当日2,500円)
◆学生 500円 (中学生 毎日1回)
◆あらかし友の会 1,500円
(前日までのあらかし友の会会員の方のみ)
☆ローソクチケット 1コード:58101



主催：大淀町・大淀町文化会館
〒638-0812 奈良県吉野郡大淀町楯本2090
e-mail bunkashinkou@town.oyada.lg.jp
助成：一般財団法人自治総合センター
(大淀町振興プログラムは受託の成果を受けて実施しています)

第19回 大淀町公演 能楽座

ワークショップ
「四海波」を讀みましょう!

お話
故 藤田六郎兵衛さん
を偲んで 大倉源次郎

仕舞 吉野天人
仕舞 雲雀山
仕舞 国 栢

能
ふたりしずか
二人静 立田一舟

シテ 大槻文蔵 (人間国宝)
ツレ 大槻栞一
小鼓 大倉源次郎 (人間国宝)



能楽座「二人静」 写真提供：大淀町文化会館

果見樟木浮海玲瓏
今吉野寺放光樟像也
【日本書紀】卷第十九欽明天皇十四年夏五月

放光仏誕生

大淀町地域遺産シンポジウム二〇一九

【基調講演】
吉野寺・放光仏の伝承と今
高橋平明氏 (公益財団法人元興寺文化財研究所)

【映像上映】
現光寺縁起絵巻が伝えるもの

【パネルディスカッション】
高橋平明氏
本島一壽氏(世界寺伝説)
松田慶(大淀町教育委員会)
コーディネーター
川村俊理氏
(NPO法人うらのの館館長)

吉野寺(現光寺)に伝わった
日本最古の「放光仏」伝承
最新の研究とデジタル映像で
その謎と魅力に迫っていきます

日時 令和元年 9月29日(日) 13時30分開演 (13時開場)

場所 大淀町文化会館 あらかしホール

主催・同合せ 大淀町文化会館 (町文化振興課)
(奈良県吉野郡大淀町楯本2090 0747-54-2110)

共催 大淀町制施行100周年記念事業実行委員会・大淀町史編纂委員会
後援 吉野寺・大淀町文化財振興協議会・大淀町地域遺産委員会
大淀町文化連盟・大淀町文化財振興会・おおよどり祭りの会

特別展示「現光寺縁起絵巻の世界」

吉野寺歴史・現光寺縁起絵巻の制作パネルと樟木本の展示
会期：令和元年 9月1日(日)～9月30日(月)
場所：大淀町文化会館 (大淀町および現日は休み)
※9月29日(日)はあらかしホール小ホールにて実施

「来たいまち」③

賑わいづくり、観光、情報発信、交流促進など

地域のまちづくり団体の方々が、地域を盛り上げようと毎年、様々なイベントを行っています。

4月・・・梨の花マルシェ 6月・・・茶摘イベント

7月・・・ウォーターバルーン大会 12月・・・サンタクロース大作戦



「住みたいまち」① 安心・安全、定住促進など

平成28年4月に本町福神地区に開院した南奈良総合医療センターは、地域医療の中核となっており、24時間断らない病院として緊急医療体制を構築しています。

奈良県南部地域の住民にとって、大変安心して暮らしていただけるための施設となっています。



「住みたいまち」②

安心・安全、定住促進など

地域の高齢者福祉は、介護予防を中心にさまざまな施策を展開しています。住民ボランティアで構成する介護予防リーダー「スマイル」は、平成28年に発足しました。

町の介護予防事業や地域のサロン活動などに積極的に参加し、地域住民の健康増進とコミュニケーションづくりに貢献しています。



今年8月から地域おこし協力隊としてコミュニティーナースが、活躍しています。

「まちの看護師」として、地域の催しやサロンなどの集まりに積極的に参加し、健康相談や生活相談などに応じ、住民が安心して暮らせるお手伝いをしています。

「住み続けたいまち」①

農業の振興、商工業の振興、産業の育成など



農業の後継者不足に比例して、耕作放棄地が増えています。これを解消するため、昨年から農業塾を開設しています。



塾生は2年間の累計で14名、講師として地元の農家の方や、奈良県農協の方などにもご協力いただき、地域が一体となった取り組みとなっています。

「住み続けたいまち」②

農業の振興、商工業の振興、産業の育成など

商工会と連携し、大淀町の特産品を利用した新しいブランド商品を開発しました。

1. 大和クラシックポークと大和牛を使った
番茶かおる大淀バーガー
2. 番茶がゆ
3. 番茶にゆうめん

今後も、開発を進め、これらを地場産業の
継続、活性化、雇用の促進に繋がります。



「住み続けたいまち」③

農業の振興、商工業の振興、産業の育成など

平成30年度より導入した「地域おこし協力隊」は、現在6名の隊員が活動しています。

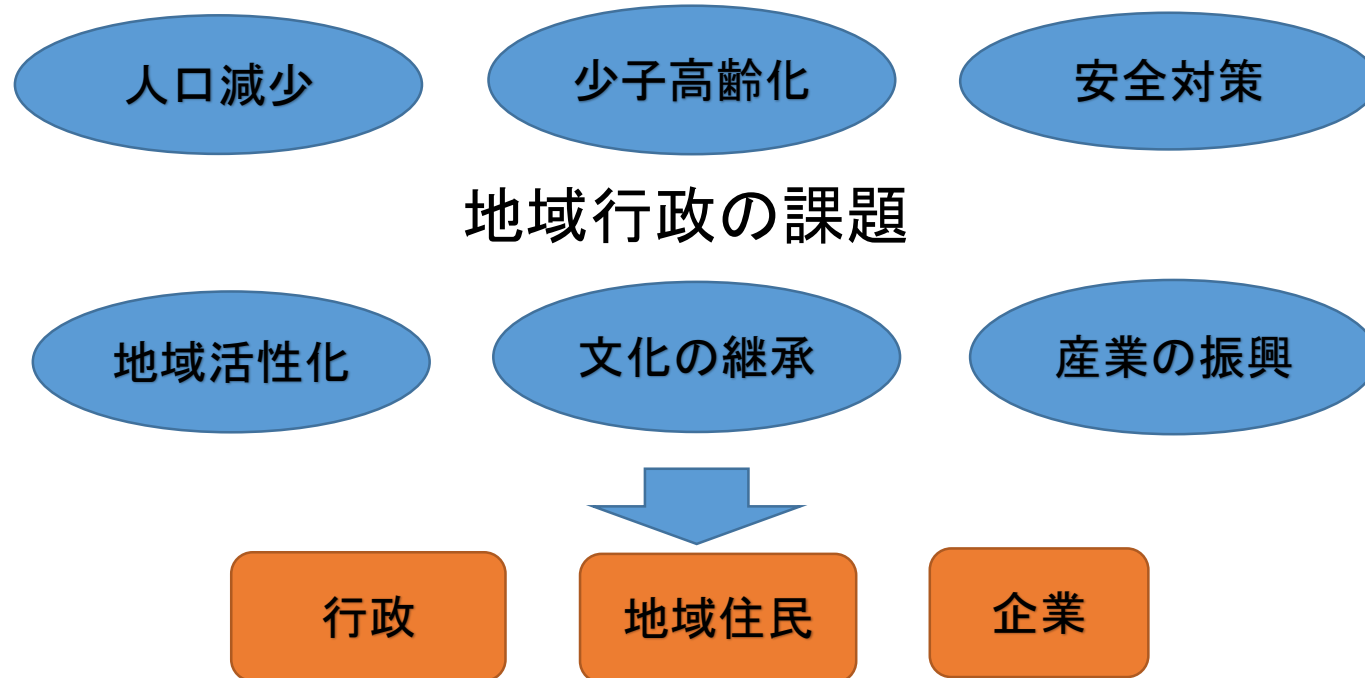
情報発信、農業振興、商業振興、コミュニティナース、それぞれの分野で活躍してくれており、地域の課題を解決すべく日々奮闘しています。

都市部からの移住者であるので、これまでにない新たな視点で、地域の隠れた資源を発見、活用し、交流人口の増加に貢献してくれています。



2021年2月に、大淀町は、町制施行100周年を迎えます

100年を節目として



一体となって乗り越えていく = みんなでまちをつくっていく

【スローガン】歴史と伝統を重んじ、これからも人が集うまちをめざして

ご清聴ありがとうございました

